

spScan 2025.1

バージョンアップニュース

機能改良／仕様変更

[ファイル]-[インポート]-[CAD]-[IGES]

- CAD データだけでもインポートできるようになりました。
- インポート時、自動でグルーピングを行うオプションを追加しました。

[ファイル]-[インポート]-[CAD]-[STEP]

- CAD データだけでもインポートできるようになりました。
- インポート時、自動でグルーピングを行うオプションを追加しました。

[編集]-[システム設定]-[表示]

- ダイアログの初期の表示位置を設定できるようにしました。
- ビューの移動状態をアニメーションで表示できるようになりました。

[表示]-[視点]-[最近アイソメ]

- 最も近いアイソメ方向のビューに切り替えることができるようになりました。

[ポリゴン]-[穴埋め]

- 複数の穴埋めを実行時に、穴埋めに失敗した場合があっても、穴埋め可能な箇所は穴埋めができるようになりました。

[ポリゴン]-[厚み付け]

- プレスパネルなど、片側シート形状のポリゴンから、一定の厚みを付けた形状のポリゴンを作成できるようになりました。

[曲線]-[曲線投影（指定平面）]

- 「曲線タイプ」の初期値を「参照曲線」に変更しました。

[曲線]-[参照断面線作成]

- 「曲線タイプ」の初期値を「参照曲線」に変更しました。

[曲線]-[2D 曲線作成]

- 3次元座標を投影した値でローカル座標の原点が設定できるようにしました。
- スマート寸法が UV 軸を先に選択できるようになりました。
- スマート寸法が UV 軸と頂点や円弧中心との距離拘束を付けられるようになりました。
- スマート寸法が距離 0 寸法を設定できるようになりました。
- スマート寸法の矢印表示を内向き方向の三角形マーク表示に変更しました。

[曲線]-[曲線編集]

- 「解析表示」の「距離（ポリゴン-曲線）」の初期値を ON にしました。

[曲面]-[パッチ]-[ポリゴン四辺化]

- 処理対象の 1 つのポリゴン島を選択する操作手順に変更しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面チェック]

- 不正が無いパッチ曲面も修正できるオプションを追加しました。

[曲面]-[複数基本面作成]

- 後処理の初期値を「角出しを省略する」にしました。

[解析]-[距離]-[距離（二点間）]

- 選択した二点間の距離を注記表示できるようになりました。

[ヘルプ]-[バージョン情報]

- バージョン情報をクリップボードにコピーできるようになりました。

[デモ]-[曲面カット]

- 曲面でポリゴンをカットできるようになりました。

[デモ]-[G2]-[G2 曲面作成]

- 「全曲線連続設定」項目に、「G2」ボタンが表示されるようにしました。

色選択

- 「曲面を含む範囲を除外」するオプションを追加しました。

不具合修正

[ファイル]-[開く]

- ファイルを開いた直後に spScan を終了すると、なにも変更していない状態でも「ファイルが変更されています、保存しますか？」のダイアログが誤表示されていた不具合を修正しました。

[ファイル]-[上書き保存]

- 上書き保存した直後に spScan を終了すると、なにも変更していない状態でも「ファイルが変更されています、保存しますか？」のダイアログが誤表示されていた不具合を修正しました。

[ポリゴン]-[端部修正]

- 表側フィルターを設定した状態でポリゴン外周を含んだ範囲を選択した場合、表側の削除ができなくなる不具合を修正しました。

[ポリゴン]-[ラップ修正]

- ラップ修正に失敗した場合、Undo で元の状態に戻れない不具合を修正しました。

[曲線]-[2D 曲線作成]

- スマート寸法の角度拘束を 0 °で指定すると spScan が落ちる不具合を修正しました。
- 「接線（2 円弧指示）」などの 2 要素を選択するメニューから別のメニューを実行した時、曲線のハイライトが残っていた不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[ポリゴン四辺化]

- パッチ分割線の投影処理中に発生することがあった不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ分割]

- 「元形状を維持する」設定時でも、パッチ分割後に元の曲線形状が変わることがあった不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面作成]

- 「GO 曲線を作成する」設定時に例外が発生することがあった不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ編集]

- 曲面と隣接するパッチ分割線を編集した場合、曲面が削除される不具合を修正しました。

[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面チェック]

- 曲面と隣接するパッチ曲面を編集した場合、曲面が削除される不具合を修正しました。

[曲面]-[複数基本面作成]

- 誤判断で角出しをしていた箇所の不具合を対策しました。
- 既存曲面が存在する場合に角出し処理が遅くなる不具合を修正しました。

[曲面]-[曲面作成]

- 筒状のポリゴン形状を選択した場合、曲面の方向が逆向きになる不具合を修正しました。

[曲面]-[R 指定フィレット面作成]

- 半径値を入力し「全体へ適用」ボタンを実行した場合に発生することがあった不具合を修正しました。

[デモ]-[ツール]-[参照 CAD 切り替え]

- 曲面要素が無い CAD を選択した時に発生していた不具合を修正しました。

[デモ]-[断面]

- 断面線に微小曲線が含まれている時に「フリー曲線化」を実行すると spScan が落ちる不具合を修正しました。

アピアランス

- オブジェクトツリーのアピアランスをソートした場合の結果が scands ファイルに保存されない不具合を修正しました。
- [解析]-[曲率 (ポリゴン) 複数] で読み込んだアピアランスが、ポリゴン編集時に更新されない不具合を修正しました。

お問い合わせ

その他の機能改良・詳細は、下記総販売代理店、またはアルモニコスへお問い合わせください。

総販売代理店：東京貿易テクノシステム株式会社 TEL. 03-6841-8604

開発元：株式会社アルモニコス TEL. 053-459-1000

- 本製品および本書の著作権は、株式会社アルモニコスにあります。
- 本製品および本書は、本製品のソフトウェアライセンス契約に基づき、登録者の管理下でのみ使用することができます。
- 本製品および本書の一部または全部を、株式会社アルモニコスの承諾無く、無断で複写、複製、転載することを禁じます。
- 本製品の仕様および本書に記載された内容は予告なく変更することがあります。
- 本製品および本書に記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 輸出関連法規の遵守: 本製品および関連する情報、技術、資料、またはこれらを使用して作成される物資または役務を、以下の用途に使用しないでください。
 1. 日本国内から、核兵器、生物兵器、化学兵器及びミサイル（以下「大量破壊兵器」という。）の開発、製造、使用若しくは貯蔵（以下「開発等」という。）又はその他の軍事用途を目的とする者へ輸出（外国への持ち出し、商社等を通じた間接輸出、国内における非居住者への開示を含む。）すること。
 2. 日本国外において、大量破壊兵器の開発等又はその他の軍事用途に自ら用いること、又はそのような用途を目的とする者へ再提供すること。